

# 子ども総合計画令和6年度事業実績の 評価・検証について

令和7年7月29日(火)  
第2期第7回子どもの権利委員会用資料

中野区子ども教育部子ども・教育政策課

# ◆評価・検証の概要

- 区は、「子ども総合計画」の各事業の実施状況や成果指標の進捗状況等について、「中野区子ども・子育て会議」に意見を聴き、事業実績として取りまとめる。取りまとめた事業実績を踏まえ、取組の推進やPDCAサイクルに基づき改善を図る。
- それに加え、子どもの権利に関わりの深い事業の取組内容について、「中野区子どもの権利委員会」において、「子どもの権利の視点」から評価を行い、子どもの権利の視点に基づいて事業の改善を図る。

## ★ 中野区子ども総合計画評価・検証フロー

| 4月 | 5月                      | 6月 | 7月                    | 8月 | 9月                    | 10月                     | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|-------------------------|----|-----------------------|----|-----------------------|-------------------------|-----|-----|----|----|----|
|    | 各課で前年度事業実績<br>の評価・検証の実施 |    | ★                     |    | ★                     | 各課で次年度の事業の<br>方向性について検討 |     |     |    |    |    |
|    |                         |    | 子どもの<br>権利委員会<br>での審議 |    | 子ども・<br>子育て会議<br>での審議 |                         |     |     |    |    |    |

# ◆「子どもの権利の視点」による評価・検証

子どもの権利委員会における「子どもの権利の視点」からの評価・検証は、以下の3つの視点から行う。

## ★子どもの権利の3つの視点

### ① 「意見表明・参加」の視点

→子どもの意見を取り入れ、反映したものとなっているか

### ② 「広報・周知」の視点

→子どもがアクセスしやすい情報発信や  
子どもに分かりやすい情報提供をしているか

### ③ 「子どもの最善の利益」の視点

→事業を行ったことにより子どもにどのような効果があったか

## ◆評価・検証の対象とする事業

「子ども総合計画」における、目標Ⅰに記載しているすべての事業に加え、目標Ⅱ以降に記載されている事業についても、子どもを対象とした事業など、子どもの権利に関わりが深い事業を対象とする。

以上の考え方にに基づき、次の事業について、「子どもの権利の視点」から評価・検証を行う。

| 目標分類       | 事業名                         | 事業内容   | 子ども総合計画<br>ページ位置 |    |
|------------|-----------------------------|--|------------------|----|
| 目標Ⅰ        | 全ての事業                       | -  | P.62～85          |    |
| 目標Ⅱ        | 食育推進事業                      | ライフステージに合わせて、栄養バランスのとれた食事の大切さや健康的な食習慣等の普及啓発を進めます。  | P.90             |    |
| 目標Ⅱ        | 運動習慣の定着・体力向上に向けた教育          | 子どもに運動や運動遊びの楽しさを十分に味わわせることのできる指導の工夫や食育・健康教育の取組について、各学校の体力向上プログラムに位置付け、実践します。             | P.90             |    |
| 目標Ⅱ        | 子ども・若者支援センターの運営             | 子ども・若者及びその家庭からのあらゆる相談を受け付け、助言や支援を行うほか、子ども・若者及びその家庭の支援を行う関係機関と連携し、必要な支援につなげます。            | P.93             |    |
| 目標Ⅱ<br>目標Ⅳ | 困難を抱える子どもと子育て家庭を支援につなぐための取組 | 子どもソーシャルワーカーを配置し、地域の関係機関及び団体等との連携体制を構築するなど、生活に困難を抱える子ども及び子育て家庭に必要な支援につなげる取組を推進します。       | P.94,97<br>P.127 |    |
| 目標Ⅱ        | 母子生活支援施設                    | 生活・就労・教育住宅等、解決困難な問題を抱える18歳未満の子どもを養育している母子世帯が入所できる施設を運営し、養育支援、家庭運営支援や就労支援等、自立に向けた支援を行います。 | P.97,99          | 新規 |
| 目標Ⅱ        | 就学相談                        | 子どもの特性や状況から、学校生活を送る上で必要な支援や一人ひとりに応じた適切な学習環境について、就学相談専門員が保護者と一緒に考えます。                     | P.103            | 新規 |
| 目標Ⅱ        | 授業のユニバーサルデザイン化              | 全ての子どもたちが、分かりやすい、学びやすいと感じられるように配慮された授業のユニバーサルデザイン化を推進します。                                | P.103            |    |
| 目標Ⅳ        | 若者情報発信事業(Twitter)           | 若者施策の認知度を高め、事業参加者や関与する区民等の増加を目的として、若者向けTwitterアカウントを開設し、若者支援関連事業の周知や若者が行う活動等の情報発信を行います。  | P.116,120        |    |

| 目標分類 | 事業名                 | 事業内容   | 子ども総合計画<br>ページ位置 |
|------|---------------------|--|------------------|
| 目標Ⅳ  | ハイティーン会議・若者会議       | 若者の自主的・自発的な活動や地域参加など、具体的な取組につなげ、若者ならではの視点を区政や地域に生かすことを目的に、中高生年代対象のハイティーン会議や大学生・社会人対象の若者会議を開催します。                             | P.116            |
| 目標Ⅳ  | 中高生交流事業             | 児童館において、中高生年代の活動を支援し、地域での交流を進めます。  | P.116            |
| 目標Ⅳ  | 若者フリースペースの運営        | 子ども・若者支援センターに若者が安心してゆっくりと過ごせる居場所を提供するとともに、若者が様々な経験をすることにより社会参加へつながるよう、各種プログラムを実施します。   | P.116,118,120    |
| 目標Ⅳ  | 区有施設の中高生年代の利用検討     | 既存の区有施設における、中高生年代の利用に向けた機能や利用方法の検討を行います。   | P.118            |
| 目標Ⅳ  | ひきこもり支援事業           | ひきこもり状態にある本人やその家族等に対し、相談窓口や居場所の設置、家族会の運営支援やアウトリーチ等による伴走支援を行います。またひきこもりサポーター養成講座等による支援人材の育成を行います。                             | P.120,122        |
| 目標Ⅴ  | 地区懇談会の充実            | 中学校区ごとに、子どもと家庭に関わる地域の課題と課題解決に向けた取組や地域の連携について協議します。   | P.127            |
| 目標Ⅴ  | 地域の団体と<br>児童館との共催事業 | 地域状況に応じて育成団体と児童館が共催で事業を実施し、交流や連携を進めます。   | P.127            |
| 目標Ⅴ  | ユニバーサルデザイン推進        | 中野区ユニバーサルデザイン推進条例、推進計画に基づき、全ての人が、それぞれの意欲や能力に応じて社会参加する「全員参加型社会」やまちの魅力向上による地域の活性化を実現するため、ユニバーサルデザインの普及啓発を実施します。                | P.129            |
| 目標Ⅴ  | 犯罪防止・交通安全           | 青色灯防犯パトロールカーの運行、地域の防犯パトロール団体への支援や中野区安全・安心(防犯)メールの配信を行います。また、子どもの帰宅を促すための夕方の音楽放送、新入学児童に対する防犯ブザー等の配付や小学校低学年を対象とした交通安全教室を実施します。 | P.131            |
| 目標Ⅴ  | 受動喫煙防止              | 子どもの受動喫煙が健康に及ぼす悪影響について普及啓発等を行います。  | P.131            |

新規

# ◆昨年度評価・検証結果を踏まえた実施【参考資料1-1参照】

## (1) 子どもの権利の視点での評価・検証対象事業の追加

目標Ⅱ：母子生活支援施設、就学相談

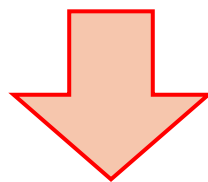
目標Ⅴ：地区懇談会の充実

## (2) 子どもの権利の視点での自己評価の記載について

昨年度の評価・検証結果の総評の中で、指摘のあった点は以下のとおり

①「行政の視点」からの自己評価されているように感じる

②「今後～検討していく」のような内容は「今後の課題・改善点」として整理すること



以上の点を踏まえ、対象事業について子どもの権利の視点での自己評価を実施